

特集

今、伊奈が おもしろい！

— 伊奈町は来年11月に町制施行50年を迎えます —



来年11月、伊奈町は町制を施行してから50年を迎えます。伊奈町の大きな節目を迎えるにあたり、町を挙げて50周年を盛り上げるため、令和元年11月2日から1年間を「50周年期間」とし、さまざまな記念事業を展開する予定です。

その周年期間のスタートにあたる今月は、「今、伊奈がおもしろい！」と題し、町制施行50年に向けた大島町長のあいさつと、記念事業の担当職員による事業紹介を掲載します。町長を筆頭に、町制施行50年に向けて盛り上げる担当職員の熱い想いをご覧ください！

年表で振り返る伊奈町

昭和	18年7月15日	小室村と小針村が合併し、伊奈村となる
	21年7月15日	伊奈村役場新庁舎落成
	8月10日	伊奈通信創刊
	27年4月	伊奈梨出荷組合設立
	35年12月	伊奈ぶどう組合設立
	36年1月	伊奈巨峰組合設立
	45年11月1日	町制を施行し伊奈町となる
	47年10月29日	町制施行記念公園野球場完成
	48年6月25日	新庁舎業務開始
	51年11月10日	新幹線建設協定調印
	55年3月19日	町の人口2万人突破
	11月1日	町制施行10年
	56年3月24日	町基本構想決まる
	58年12月22日	新交通システム「ニューシャトル」開通（大宮～羽貫間）
	59年1月26日	町民憲章制定
62年8月22日	第1回伊奈まつり開催	
63年4月	バラ園完成	
平成	2年4月1日	「伊奈通信」を「広報いな」に名称変更
	4月1日	町の花に「バラ」、町の木に「モクセイ」を指定
	8月2日	ニューシャトル大宮～内宿間12.7km全線開通
	11月1日	町制施行20年
	7年11月2日	町の人口3万人突破
	9年4月1日	新水道庁舎業務開始
	12年11月1日	町制施行30年
	19年12月18日	町の人口4万人突破
	21年3月	バラ園を拡張し県内最大規模に
	22年7月17日	北部区画整理地内を「西小針」「学園」「内宿台」と町名地番変更
	11月1日	町制施行40年
		人口増加率県内1位（全国5位）（平成22年国勢調査）
	25年1月17日	茨城県つくばみらい市と友好都市提携協定を締結
	6月21日	山形県鮭川村と災害時における相互応援に関する協定書を締結
	27年	町の人口44,442人（平成27年国勢調査）
28年3月	いな穂街道開通（県道上尾・蓮田線まで）	
29年9月29日	群馬県みなかみ町と友好都市提携協定を締結	
12月	県内で最も人口が多い町に（埼玉県推計人口）	
令和	元年11月2日	町制施行50周年期間スタート
	2年11月1日	町制施行50年

清の一言 — 大島清 町制施行50周年を迎えて

来月11月1日、伊奈町は町制施行満50年を迎えます。伊奈町は昭和18年7月15日に小室村と小針村が合併した際、今から400年ほど前に伊奈備前守忠次公がこの地に陣屋を構えていたことから、その名にちなんで伊奈村と命名されました。伊奈村誕生から27年が経過し人口が1万人を超えた、昭和45年11月1日、町制を施行して伊奈町となり、本年50周年を迎えます。

町制施行時の人口は約1万3百人余でございましたが、50年経った今日、約4万5千人に迫る人々が住む県内最大の全国でも有数の大きな町となりました。

少子化・高齢化が進み、日本全体の人口減少が予測されるなかで、「これからもずっと住みたい」そして「住んでみたい」と思っていただけのようなまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

そして産業振興で活力あるまちづくりを推進するため、優良企業の誘致やニューシャトル5つの駅前におけるにぎわいの創出を図り、元気な魅力あるまちづくりに取り

組んでまいります。また、子どもたちに優しいまちづくりを推進するなかで、町立小中学校のトイレの洋式化、待機児童ゼロを継続するための保育の充実、高校生の医療費無料化、また、障がいがある方の就労や生活の場の確保を進め、お年寄りに優しいまちづくりを推進するなかで健康で長生きするための健康長寿事業をはじめ、独居や身体の不自由な方への見守りたし事業、ごみ回収等のふれあい収集事業等を引き続き実施してまいります。そして年々増加する外国人との交流を深めるための国際交流の場を新たに設けるなど、人と人との結びつきを深めたまちづくりに努めたいと考えております。

さて、今月2日から来月11月1日までの1年間を町制施行50周年期間と位置づけ、記念事業を実施してまいります。スタートにあたる11月2日にはコミュニティバス「いなまる」をリニューアルし、2台での運行を開始いたします。南循環のバス停には忠次公を、北循環のバス停には伊奈ローズちゃん・伊奈ローズくんを表示し、南

北それぞれ1時間に1便に増発いたします。また、「いなまる」のリニューアルを記念して2日、3日は運賃が無料となりますので、町制施行記念公園バラ園で開催されます秋バラまつりには、「いなまる」を利用して足をお運びいただき、お楽しみいただけたら幸いです。

今月号でお知らせしている50周年記念ロゴマークの決定のほか、ニューシャトルの車両ラッピング、原動機付自転車のご当地ナンバープレート作成、日本薬科大学の協力により開催されるマラソン大会や駅伝大会、伊奈備前守忠次公

シンポジウムなど、50周年を盛り上げるイベントを多数企画しております。

結びに、50年という記念すべき節目の年を迎えるにあたり、先人の皆様の並々ならぬご苦労に深く敬意を表しますとともに、「キラキラ光る元気なまち、日本一住んでみたいまち」の実現に向けてより一層取り組んでまいります。

